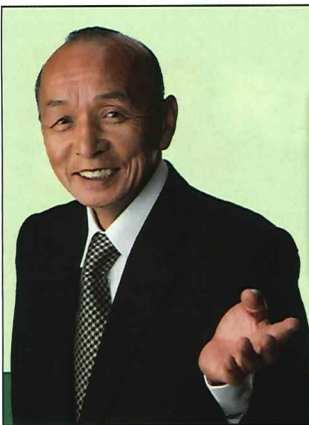




埼玉県議会議員

岡地まさる

県政報告

信頼と責任

2022年 夏号

岡地まさる県政事務所
桶川事務所
桶川市上日出谷42-73
TEL.048(780)2982
FAX.048(780)2983

発行 埼玉県議会自由民主党議員団

県議会6月定例会報告

原油価格・物価高騰に対する経済支援として

補正予算 第1号・第2号 27億4,975万1千円

県議会6月定例会は6月17日から7月7日にかけて開催され、一般会計補正予算【第1号・第2号】あわせて27億4,975万1千円を議決しました。

補正予算の主な内容は、ウクライナ情勢や円安の影響を受けている生活者や事業者を支援するため、国による「コロナ禍における『原油価格・物価高騰等総合緊急対策』」に基づくもので、県として緊急に対すべき事業として生活者への支援（5億495万6千円）と事業者に対する支援（9億6,932万9千円）が大きな柱となっています。また、当面緊急に対すべき事業に加え、脱炭素社会に向けた省エネ・再エネ設備投資を促進するための予算（11億3,056万6千円）が盛り込まれました。

降ひょう被害への緊急対策として

補正予算 第3号

8億7,450万8千円

6月2日および3日の降ひょうは県内において大きな被害を及ぼしました。私たち自民党県議団は6月6日、いち早く大野知事に緊急対策を求める要望書を提出し支援に取り組んでまいりました。

6月定例会では緊急対策として補正予算【第3号】8億7,450万8千円を議決。被害の大きい11市7町を農業災害対策特別措置条例に基づく「特別災害」に指定するとともに、指定されなかった4市についても実質無利子で融資が受けられる「農業近代化資金」の対象となることが決まりました。さらに、被害を受けた農業施設の修繕や苗などの購入費を補助する予算も盛り込まれました。私たち自民党県議団は地域の経済と人々の生活を守るため、今後も全力で働く所存です。



所属委員会

環境農林委員会
自然再生・循環社会対策特別委員会（委員長）
図書室委員会

原油価格・物価高騰の影響を受ける生活者・事業者に対する緊急支援

学校給食等の物価高騰に直面する保護者等への支援
9,406万5千円

概要

学校給食等の食材価格高騰に直面する保護者等の負担増加の回避のため、当面の間、**食材価格高騰相当額を補助**する。

対象校

- 県内で学校給食等を実施している以下の学校
- 県立の中学校・夜間定時制高校・特別支援学校
- 私立の小学校・中学校・特別支援学校

補助内容

学校給食等の食材価格高騰相当額を学校に対し補助（15%を目安）

県からの補助 = 価格高騰相当(45円)
(例)一食あたり 300円→345円に高騰した場合 保護者負担額(変更なし) 保護者負担(300円) 各業者へ支払い

夏休み期間の子供の食事等を確保するための支援
8,137万3千円

概要

子供の居場所等の活動支援を通じて、夏休み期間に限り、子供の食事等を確保するため、**食品や学用品を子供に提供**する。

内容



県内企業と協力・連携

県内地域公共交通事業者への支援
4億2,880万円

概要

県内の乗合バス及びタクシー事業者の運行継続を支援するため、**燃料費高騰の影響分を補助**する。

補助対象等

- 補助対象: 乗合バス 2,400台 タクシー 5,900台
- 対象期間: 令和4年4月から9月まで

県内観光関連事業者（貸切バス・旅行事業者）への支援
2億9,306万5千円

貸切バス事業者に対する経営支援

- 補助対象: 貸切バス 1,800台
- 補助額: 15万円/台

旅行事業者のバスツアー造成に対する補助

- 補助額: 日帰り 5万円/旅行商品
宿泊(県内) 10万円/旅行商品
宿泊(県外) 5万円/旅行商品

県内中小企業等の資金繰りへの支援
7,000万円(債務負担行為 限度額 7億円)

概要

原油・原材料価格の高騰に対応するため、経営安定資金(知事指定業種)の緊急融資枠を拡大する。

- 融資枠: 100億円 → 300億円
- 融資利率: 0.6~0.8%
- 融資限度額: 運転資金 8,000万円

県内畜産農家への支援
1億 745万2千円

概要

県内畜産農家の経営支援のため、配合飼料価格のうち飼料メーカーの製造コスト上昇分の一部について補助する。

- 補助額: 配合飼料購入量 500円/トン

脱炭素社会に向けた省エネ・再エネ設備投資の促進

県内中小企業等の省エネ・再エネ設備投資への支援
4億 699万9千円(債務負担行為 限度額 5億5,475万円)

(1) 緊急対策枠の創設による支援強化

エネルギー使用量やCO₂排出量の削減を加速させるため、省エネ・再エネ設備の導入費用を補助する緊急対策枠を創設し、補助率を従来から拡充する。

- 補助上限額: 500万円
- 補助率: 1/3・1/4 → 2/3
- 申請手続きの簡素化



(2) エネルギー対策特例の創設による支援強化

カーボンニュートラルの実現に向けた県内中小企業等の設備投資を支援するため、設備投資促進資金に「エネルギー対策特例」を創設する。

- 融資枠: 100億円
- 融資利率: 0.6~1.0%(利子補給率0.6~0.7%)
- 融資限度額: 設備投資資金 1億5,000万円 運転資金 5,000万円

住宅の省エネ・再エネ設備投資への支援
2億9,355万7千円

現行の補助制度の拡充による支援強化

エネルギー使用量やCO₂排出量の削減を加速させるため、既存住宅の蓄電システムの導入等への支援を拡充する。

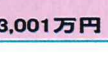
- 補助件数の拡大 1,932件 → 3,864件
- 蓄電システム: 5万円/件 → 10万円/件
- エネファーム: 5万円/件 → 10万円/件
- 高断熱窓: 補助率1/10・上限5万円 → 補助率1/5・上限10万円

県内施設園芸農家の省エネ転換への支援
4億3,001万円

省エネ機器等の導入支援

施設園芸農家に対して、燃料費高騰の影響を受けにくい省エネ機器等の導入経費の1/2を補助する。

- 補助対象: ヒートポンプ、被覆資材等、品種・品目転換のための種苗購入費



拉致被害者の方々の一日も早い帰国の実現に向け、皆さまのご支援を!!

桶川市の安全安心と活性化のため 東奔西走

江川改修促進協議会総会開催

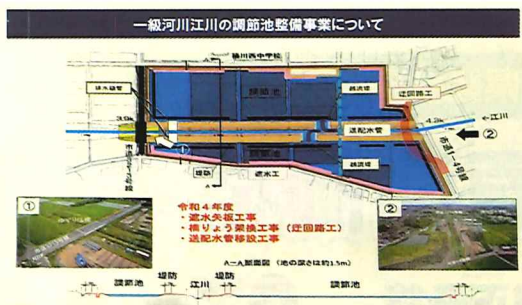


視察は、2日前に降った雨の影響で中止となりました。

江川流域一帯においては、令和元年の台風19号による大雨で江川が氾濫し、周辺の住宅地や工業団地では多数の床上、床下浸水などの被害が発生しました。また、主要地方道川越栗橋線が道路冠水のため約47時間の通行止めとなり、市民生活に大きな影響が出たところです。

江川調整池の一日も早い完成に向け、今後も全力で取り組んでまいります。

江川改修促進協議会総会が7月14日、桶川市役所5階全員協議会室にて開催されました。議案は、無事にすべて承認となりましたが、総会後に予定されていた江川調整池の現場



今年度の事業資料。遮水矢板工事、橋りょう架替工事(迂回路工)、送排水管移設工事が行われています。

荒川中流部堤防整備現地を視察



中根一幸衆議院議員が5月30日、上尾市から鴻巣市までの荒川中流部の堤防整備計画、並びに事業実施状況について現地視察を行い参加させていただきました。

改修は下流に第2、第3調整池が整備中で6月より排水樋管及び堤防整備のための工事用道路に着手され、令和7年3月の完成予定です。



写真は上尾市平方地区、開平橋上流(ゴルフ場事務所前付近)です。令和元年台風19号の出水により大きな被害が出た箇所です。

桶川市グランドゴルフ春季大会開催

桶川市グランドゴルフ協会主催のグランドゴルフ大会が5月6日、3年振りに開催されました。

皆さん日頃の練習の成果を発揮しグランドゴルフを楽しんでいらっしゃいました。



桶川ふれあいフェスタ開催

桶川ふれあいフェスタが5月8日、3年ぶりに開催されました。開会式は市民ホールで行われ、昨年、桶川市に貢献された団体、個人の皆様に小野市長より感謝状が手渡されました。

マスク越しでの会話ではありますが、久しぶりの友人とも会話は安心もしますし勇気も湧いてくるような気がしました。

「障害のある方も健康な方も、高齢者も子どもも楽しくふれあい、笑顔一杯の一日にしましょう!」という一日を、皆さん精いっぱい楽しんでおられました。



桶川市カラオケ発表会開催

桶川市カラオケ連合会主催の「第44回カラオケ発表会」が5月13日、桶川市民ホールにて開催されました。今回は104人の皆さまが参加され、熱唱されていました。

早く自由にカラオケを楽しめ、マスク無しで生活できる日常がくることを願っております。

今回も桶川市カラオケ連合会から桶川市社会福祉協議会に、車いす2台が寄贈されました。



第25回桶川べに花まつり開催

第25回桶川べに花まつりが6月18日、桶川市城山公園多目的グラウンドをメイン会場にして開催されました。

今年の紅花は開花が遅れ二〜三分咲き程度でしたが、3年ぶりのまつり開催に多くの市民、近隣の皆さんが来場され盛り上がりしました。また来賓として大野埼玉県知事をはじめ近隣の市長、姉妹提携している飯豊町、白鷹町、那珂市も参加され、久しぶりに旧交を暖めることができました。



「べに花結婚式」もステージ上で行われ、大野知事から祝福をいただいていた。笑顔が絶えない一日となりました。